

16～21mm厚品	下地・工法	留付方法	張り方向	胴縁組
EX	S造（ALC厚100mm挿入筋・ロッキング） 金属胴縁工法	金具	横	縦胴縁@606mm以下

1) 基本構成図

② 1.5尺×6尺

- 下地外壁材にひび割れなどがないか確認し、必要に応じて補修を行います。
- 墨出し位置に沿って、金属胴縁15アタッチメントをALC用アンカーで留め付けます。
- 金属胴縁15アタッチメントの取り付け位置を目安に、図のように606mm以下の間隔で金属胴縁15を取り付けます。
- 左右接合部・入隅部・出隅部・開口部まわりなどには、金属胴縁15接合部用を使用します。
- ALC上下ジョイント部は、縦胴縁を通さずに縁を切ります。
- 金属胴縁15の接合部やALC用アンカー・ビスに留付金具EXが干渉しないようにします。

ALC用アンカーはさみ固定式が躯体・内装材に干渉する場合は、ALC用アンカーねじ固定式で施工します。

